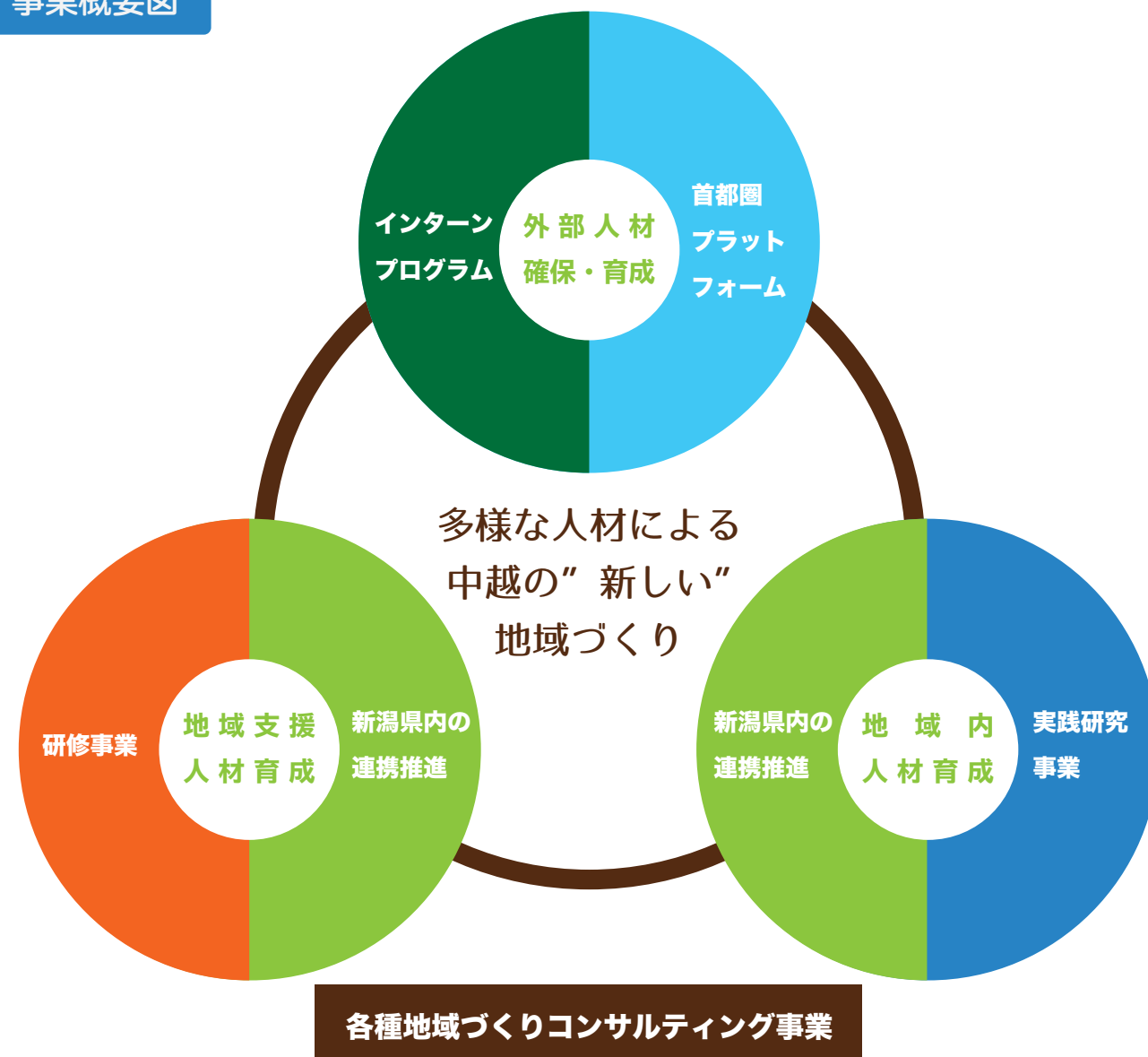


ムラビト・デザインセンター事業概要

ムラビト・デザインセンターは、中越大震災からの復興を支援する中間支援組織として、被災した中山間地域での復興や地域づくりに関わる人材確保・育成に取り組んできました。また、その経験を活かして全国の中山間地域における人材育成や、東日本大震災被災地の復興人材の育成・支援なども行っています。

事業概要図



ムラビト・デザインセンターでは、インターン生など地域に新しい視点をもたらす「外部人材」と地域復興支援員などの地域活動をサポートする「地域支援人材」、そして地域の担い手である「地域内人材」と連携しながら震災復興を越えた活気ある「新しい中越の日常」を目指します。

メンバー



センター長
阿部 巧



チーフコーディネーター
金子 知也



コーディネーター
日野 正基

1. 外部人材育成

①インターンシッププログラム

平成 24 年度からイナカレッジ（インターンシップ事業）をスタートさせ、定住者が出るなど一定の成果を上げています。今後も都市から地方への動きを加速化させていくために引き続きインターンシップ事業を行います。また、多様なニーズに答えるために全県的に波及させていくと共に、定住希望者の起業支援等も行っています。

●内容：長期インターンシップ / 短期インターンシップ / インターンシップ募集活動

②首都圏プラットフォーム

首都圏に中越地方と関わるプラットフォームをつくることにより、中越地方の多様な担い手の育成を目指します。交流イベントやツアーなどの企画運営、直売事業、新規事業開発等を主な事業とし定住人口、交流人口、協働人口、地域活性化コミュニティの発掘・育成を行います。

●内容：各種 PR 活動 / 体験ツアー企画 / マッチングイベント / 新規事業開発 / コミュニティ形成等

2. 地域支援人材育成

①オープンセミナー

地域復興支援員、集落支援員、地域おこし協力隊、自治体職員などを対象とした、研修会・情報交換会を開催します。具体的には新潟県内の先進的な地域づくりの現場を見るフィールドワークと実践研究（農村起業、女性、野生動物、エネルギー自給、森林資源、空き家、農業経営）の公開ゼミを行います。

●内容：フィールドワーク（5月～8月）/ 実践研究公開ゼミ（11月～1月）

②地域復興支援員研修会

主に、新人地域復興支援員を対象とした研修会を開催します。先輩支援員や地域おこし協力隊などを講師としてお迎えし、地域復興支援員が「地域が求めること」「自分のできること・やりたいこと」のバランスを保ちながら、任期終了後も見据えた、自らの役割を考え整理していける場を作ります。

●内容：復興支援員研修会（1回～3回は1泊2日を予定）

3. 地域内人材育成

①実践研究

これまでは、復興デザインセンターのスタッフが1人1人テーマを持って、必要に応じて中越の研究者と協力をしながら、現場での実践と合わせた研究を行ってきました。今後は、この実践研究を「地域復興支援員」や「地域 NPO」「地域住民」等と共に行うことで、研究テーマに関するスペシャリスト育成を兼ねます。

研究テーマ

女性

農村
起業

人的
支援

東日本
大震災

野生
動物

森林
資源

農業
経営

エネルギー

空き家